

5

顧客に価格を効果的に訴求する

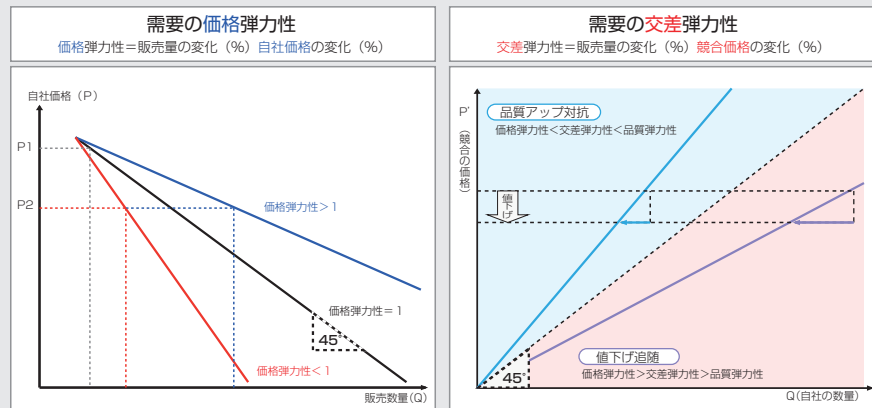
売上を最大化させる価格設定を発見する

- 価格弾力性分析に基づいて、価格と数量・売上高のシミュレーションを行い、売上を最大化させる価格の水準をご提案します。

価格弾力性分析に基づいて価格・品質のベストミックスを検討

価格弾力性・交差弾力性分析

当該製品の需要の価格弾力性（自社製品の価格変化による需要変動）、需要の交差弾力性（競合の価格変化による自社製品の需要変動）を算出



弾力性による価格品質オプション

価格弾力性、交差弾力性の値に基づき、最適な価格・品質政策を選択する。

価格弾力性	価格弾力性と交差弾力性の大小関係		価格弾力性、交差弾力性、品質弾力性の大小関係		価格弾力性と品質弾力性の大小関係		価格・品質政策ミックス	
	価格弾力性 - 1	交差弾力性	価格弾力性 - 1	交差弾力性	価格弾力性 - 1	品質弾力性	価格	品質
1より大	\geq 交差弾力性							
	$<$ 交差弾力性							
1		$>$ 0						
1より小	$1 -$ 価格弾力性	\geq 交差弾力性						
	$1 -$ 価格弾力性	$<$ 交差弾力性						

調査課題

1. 当該商品の価格弾力性がどうなっているか
2. どんな政策の幅があるか
3. 売上が最大化する価格水準はどこにあるか

調査方法

1. 価格弾力性分析（質問紙調査）
2. 価格弾力性とオプションのシミュレーション（数学モデル分析）
3. 価格戦略の対応オプションの展開と鍵（事例研究）

アウトプット

1. 受容の価格弾力性分析結果
2. 弾力性アプローチによる政策オプション
3. 価格・数量・売上シミュレーションと適正価格